

令和5年度 「人生会議 (ACP) の日」の取り組み



「人生会議 (ACP) の日」とは

【概要】

厚生労働省がACPの普及啓発と認知度向上を図るため愛称を募集し、平成30年に「人生会議」が愛称として決定された際、11月30日(いい看取り・看取られ)が「人生会議の日」として、人生の最終段階における医療・ケアについて考える日となった。



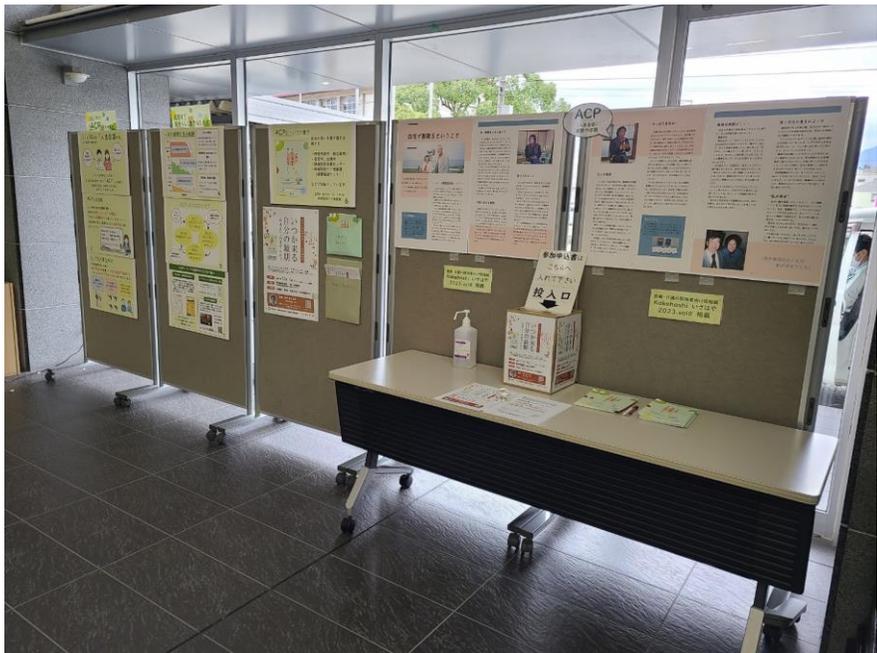
①モニターでの放映

【概要】

駅構内モニターで、厚生労働省が作成したACPを普及・啓発する動画を放映した。

【場所・期間】

・諫早駅構内モニター：11月1日～11月30日



②「人生会議 (ACP) の日」パネル展

【概要】

ACPの概要や、実体験についてのパネルを展示した。

【場所・期間】

- ・諫早市役所本庁1階ホール：11月20日～12月8日
- ・諫早駅 交流広場：11月23日～11月28日



③市内図書館4ヶ所 「ACP特設コーナー」の設置

【概要】

ACPや在宅医療、介護などに関連した本を紹介した。

【場所・期間】

- ① 諫早図書館：11月17日～12月20日
- ② たらみ図書館：11月21日～12月27日
- ③ 西諫早図書館：11月26日～12月10日
- ④ 森山図書館：11月17日～12月20日



令和5年度諫早市ACP市民講演会 『いつか来る自分の最期』を考えてみませんか？



【場所・日時】

高城会館：12月16日

【講師】

奥平 定之 先生（奥平外科医院院長）

【内容】

講演：アドバンス・ケア・プランニング

ーより善く生きるためにー

実践：私の思いを書いてみよう

【概要】

講師の携わった在宅医療の事例紹介や、県医師会作成の動画を交えご講演頂いた。

また市作成のACP冊子に記入実践を行った。

